

ユニバーサル・ウォーク in 町屋（平成30年5月13日）

荒川区福祉協議会主催のイベントへ参加しました。このイベントは、老若男女、障がいのある人・ない人、様々な世代の人たちと共に、自分たちの街を一緒に歩きながら「バリアフリー」「防災対策」「先人が築いてきた歴史」について知り、街の良さを再確認するとともに、年齢や障がい等を越えて支えあっていく街づくりを目指すものです。五中の防災部員と有志が参加しました。

第七峽田小学校をスタートし、AEDや消火器の設置場所を確認したり、八丁目防災広場では、AEDの訓練や水消火器を使った消火訓練を行いました。町屋は木造住宅が多いせいか、消火器が数多く設置されている事や、「防災広場」には、防災倉庫が設置されていて、多くの機材（消火器、たんか、発電機、シャベル、電のこ、毛布等）が保管されていることや、防災井戸が掘られ緊急時には利用できる（飲料には不可）ことを知りました。

